

0543

昭和十五年

陸支那大日記

第一卷

廣東省機械工業概括

南支ニ於ケル樞要地位ヲ占ムル本省ハ早ク泰西ノ文明ニ接セシニ拘ラズ
工業未ダ発達セズ。南支ノ中心都市タル廣州附近ニ就キテ見ルモ北中
支ノ青島上海武漢地方ニ比シ内外資ニ依ル新式機械工業少ク
大部分ハ家内工業ノ域ヲ脱セズ

蓋シ大規模組織ニ依ル機械工業ノ発達幼稚ナル原因ハ國民性上
協同出資ニ依リ大資本ヲ集中シ能ハザルト治安ノ不良技術ノ
缺乏並ニ工業立地及交通ノ不便等ニ依ルモノナリ。

斯ル状態ニ於テ当省政府ハ國防及産業上各種官營機械工
業ノ振興ヲ期シ昭和八年ニ施政三年計画同年十月本省工

業五年計画ヲ樹立シ事度前一部完成シ其、他ハ着々工事進行中ナリキ。

然ルニ今次事度ノ結果工場ハ破壊或ハ爆撃セラレ運轉停止セル處現在我が國ノ手ニ依リ之ガ復興計画ヲ樹立シ工場修理開始セリ。

右三年計画ニ依リ設立セラレシ工場ハ肥料工場、曹達工場、製紙工場、紡績工場、製糖工場等ニシテ、セメント工場ハ規模拡充ノ爲該計画ニ加ヘシモノナリ之等經營狀況ハ次表ノ如シ

0545

廣東省官營主要工業一覽表

[illegible]

0547

(十)

兵器關係事項別冊ノ如シ

0548

八月第二旬

兵器関係

南支派遣軍兵器部

後方旬報（八月第二旬）

一般事項

一、部長ハ在大平場並ニ大塘地區及龍口莊、新街
 ノ第一線各部隊ノ一般兵器ノ狀況ヲ視察ス、
 ニ、久納兵團一部ヲ以テスル、深圳附近ノ攻略ニ對ス
 ル兵器、彈藥、資材等ノ交付ニ関シ野戰砲兵廠
 ヲ指導ス、

三、独立歩兵第六十六乃至第七十一大隊ノ裝備增強
 ノ為、十年式擲彈筒、二四及十年式擲彈筒九一式曳
 引手榴彈ハ。發ノ交付ヲナス、

四軍内一般ノ通信器械ノ現況並ニ廣東市内及廣東附近築城地域ノ通信網構築現況ヲ調査ス上
關係上司ニ提出ス

五野戦工兵廠ヨリ補給スル築城用材料架橋材料等ハ築城及道路工事ノ擴大ト共ニ其需要量益々増大ニ伴ヒ勉メテモ現地物資蒐集ニ依リ供給シ得ル如ク野戦工兵廠ヲ指導ス

野戦兵器補給諸廠ニ関スル事項

一野戦兵器補給諸廠ノ一般補給狀況ハ円滑ニ實施セラル

亦兵器ノ修理モ工場ノ充實ト共ニ逐次向上シツ
ツアリ

二野戦砲兵廠ハ濱本兵團ノ克式山砲ニ門ヲ同廠
ニ於テ改修整備ス

三野戦砲兵廠ニ於テ實施シアル軍一般ノ光学兵
器ノ修理ハ概テ順調ニ實施中ナリ

四野戦兵器補給諸廠ハ久納兵團一支隊ノ寶安上
陸後該支隊ニ對シ寶安ヲ補給基點トシ豫備
軍需品ノ不足ヲ輸送補給ス

五野戦砲兵廠ハ左記兵要資源ヲ東京陸軍兵器

0552

品	目	数	量	摘	要
タングステン	礦	二五〇〇	〇	上記資源ハ總テ現地調辦品トス	
アンチモニー	ー	一五八	八		
銅	各種	一一六二六	六		
錫		六二三三	三		
鉛		二四〇八四	四		

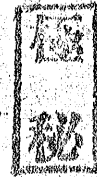
支廠へ還送ス
左記

0553

(十)

經理關係事項別冊ノ如シ

0554



昭和十四年八月第二旬

經理日報

南支那遠東軍經理部

第一 庶務事項

一、軍經理部長並部員、着任

軍經理部長栗橋少將、八十一日部員片岡中

佐、八十五日飛行機ニ着任セリ

二、軍經理部長、第一線部隊視察

栗橋經理部長、片岡中佐、水口大尉ヲ帶同シ参

謀長、第一線部隊視察ニ同行シ、十八、二十、兩

日大平場龍口莊第一線部隊ノ給養宿営狀

既ヲ視察セリ

三、山田中佐ノ出發

豐田院ニ轉出セル山田中佐ハ十四日十三時飛行機ニ臺湾經由赴任セリ

四、建築徵用員受領者ノ出發

白井少尉坂本技手ハ、當軍ハ、配當セラルヘキ建築徵要員四〇名受領ノ為十五日十三時飛行機ニ臺湾經由門司ヘ出張セリ

第二、主計事項

一、予算認可

南支鉄道部（自七月至九月）所要経費トシテ十六萬七千余円認可セラレタリ

二、前渡金交付

各部隊所要前渡金トシテ八十五萬円交付セリ

第三、金融事項

一、當地間相場異変ト英支金融会談

本月十五日法幣一時的ニ反落シ法毫幣パーセント
 現セル原因ハ法幣好策ニ窮セル在香港英支財界
 人 C. Rogers ノ提議ニ基クト噂セラル、新貿易通貨
 發行説ニ好スル会談及廣東省銀行ノ毫紙一億
 元印刷説更ニ上海、和平説等ニ基因スト推察
 セラル、又法幣ノ低落必然性ニ好スル觀測ハ斯レ反
 撥モ一日ニシテ終リ其ノ間沙面銀行筋ニ香港一〇弗
 ニ作四五〇元乃至五〇〇元ヲ唱フルモノスラ現ハレト謂ハ
 ル

軍票價值ス依然堅調ニテ旬末迄幣一八〇元六八毫
 幣一五八元五〇ト前旬末ヨリ稍々低目乍ラ行先キ堅
 實ナリ

ニ彩票第三回ノ發行

本月ヨリ治安維持会ニテ發行セラル、ットハナリタル彩
 票ノ賣出シハ準備其他ニ故障アリテ遅延シ八月
 十九日ヨリ九月九日迄賣出ス、ットナリ條件ニ若干
 ノ変更ヲ見タリ其ノ主タル変更ハ得彩金額放數ノ

三、公頭事情

増加ニシテ賣出總額五萬圓（枚數五万枚）ニ付得彩
金總額二六九七圓得彩枚數六六三枚トセルコトナリ

占領直後軍票一〇〇圓計一三〇元ヲ唱ヘシ當地紙幣
モ其ノ後弱氣ニテ軍票一〇〇圓ニ付八圓上旬四角
ナルト報告アリ

猶本月十八日公頭善後委員會發令式挙行セラレ
委員長ニ南澤華僑ニ努力ヲ有スル周之楨就任セ
リ

第四衣糧事項

其一 糧秣事項

一、寶安作戰部隊ニ對スル補給

寶安、深圳作戰部隊ニ對シテハ出發ニ際シ一週
間分、糧秣ヲ携行セシメタルニ其後ノ作戰ノ推
移ニ應ジ二十日分、糧秣ヲ補給スル事トシ第一回
十日分ハ既ニ二十一日黃埔ヨリ水路寶安ニ輸送シ
第二回十日分ハ二十三日積出、予定ニシテ九月以降

ハ残置部隊ニ於テ常續補給ニ事トス補給定
量ハ凡テハ案ニ依ル

ニ冷凍魚ノ補給量ノ増加

廣東附近ニ於ケル獸肉ハ資源ノ關係上高騰
ノ傾向ニアリ精豚肉ハ一ヶ月ヲ越エ然ルニ獸肉ノ
蒐集増産遠ニ期シエサル状態ナルヲ以テ冷凍魚
ヲ以テ代用スル事トシ之カ補給率ヲ三割五分増
加シ月量廣東四三〇屯汕頭三六屯海口二五屯
ト定ム

三、予備糧秣ノ追送請求

中央部追送品ハ最近其到着遅延ニ當該月
所要品ハ其月下旬ニ至リ堪ク到着スルノ情況ニ
シテ主要糧秣ノ在庫日ニ減少シ危慮スヘキ状態
ナルヲ以テ高橋軍ニ好シテハ精米七、八月分ノ残及
九月分ノ至急追送、中央部ニ好シテハ精麦八九
月分ノ急送ヲ打電シ精米ハ十八日ニ至リ約一ヶ
月分到着シ、第三旬一ヶ月分ノ追送見込ニシテ漸

ク危機ヲ脱シタルモ精麦ハ二十七日ノ到着ヲ待望
シアルニ在庫品欠乏セル爲脚氣予防ノ爲
地ヨリ一方現地半搗米ヲ補給スルト共ニ他方大麦ノ
精白ニ努メツアルモ將來ヲ顧慮シ予備糧秣トシ
テ精麦六八〇モ追加請求セリ

四、現地物資ノ調達

一、砂糖 軍管理東莞砂糖工場製造ニ係ル現
地砂糖約二〇〇〇袋（一袋九十八磅入）ヲ一袋二十四

ニテ購入ノ上金ニ貯藏セリ時價ノ約三分ニシテ
軍所要ノ本年十二月迄ノ所要ヲ充テ得

2. 精米

目下出廻期ニシテ廣東東方約十里

仙林附近ニテ一ニ〇万斤(定量)ノ全給養
兵額ノ三ヶ月分ヲ一昨十九日ニ購入ノ上近日
中ニ鉄道ニ依リ金ニ納入ノ予定ナリ

五. 製氷機ノ交付

渴望ニテタル日産ニモ製氷機六組ハ本日到達

セルヲ以テ兩宮田飯田兵田、弘頭、海口、董埔會各
 一組ヲ交付スル事トシ内四ヶ所ハ電氣施設アル故直々
 ニモーター四ヶ(七馬力半)ヲ購入セルモ他ノ二ヶ所ハ電氣
 施設ナキ爲追送ノ重機使用發動機ノ到着ヲ
 待ツアリ而シテ之等ハ主トシテ前線ニ施設セラル
 ヲ以テ完竣ノ際ハ氷ノ補給ニ關シテハ從來ノ廣東
 ヨリノ輸送ニ比シテ迅速田増ナル補給ニ於テ一級
 利便ヲ得ル事トナルヘシ

六 調理指導員ノ常置上申

軍ハ曩ニ前後三回ニ亘ル調理講習並隨時ノ現場指導ニ依リ一應ノ効果ヲ得タルモ將兵ノ保健並作戰上更ニ一段ノ科學的研究ヲ要スヘク依テ中央部ニ對シ技手若クハ技師級ノ指導官三名ノ常置ヲ上申セリ

其二 被服事項

一被服補修増進ノ目的ヲ以テ靴工具五〇〇組現地ヲ製作各隊ニ補給シツアリ

二、試験被服、残部タル將校服天幕、蚊帳到着（
夫レ試験部隊ニ交付ヲ完了セリ

三、被服本廠三浦主計中佐及長野技師ハ依然海
南島ニ於テ試製夏被服試験指導中ナルニ
二十七日全島發販廣ノ予定ナリ

四、第四飛行団司令部臺灣移駐ニ伴フ航空被服
ハ臺灣軍倉庫ニ受領シ得ル如ク中央部ニ請
求セリ

五、各兵科胸部章未着ヲ補給ニ支障ヲ來セズ

ル現狀ナルニ付至急追送方中央部ニ要求セリ

六、今回到着セル主ナル被服品ハ鉄帽覆ニ〇、〇〇〇箇襟
章眼簾及常續補給被服品ナリ

其三、軍需輕工業原料蒐集ノ狀況

廣東ニ於ケル牛皮ノ在貨ハ依然少ク遂日價格
騰貴ノ傾向ナリ之ニ対処スルタメ從來軍ニ納入
セル業者ヲ主トシ皮革組合ヲ設立セシメタリ將來
ハ該組合ヲシテ統一蒐集セルムコトハセリ

第五 宿営繕事項

一 宿営設備状況

前旬ニ引續キ建築輸卒隊及請負業者ヨリテ実施セシメタル宿営設備状況別紙第一ノ如シ。

二 永久建築

敷地選定ニ付要ノ測量機械外送達方ニ對シ別紙第二ノ如ク照会セシニ好シ凡月上旬ヨリ十月下旬間ニ逐次送付予定ノ旨回答アリタリ

別紙第一

工事旬報（請員工事分）昭和十四年八月自二十日

部隊名	工事名、概	坪数	起工月日	竣工月日	出来高	請員人	摘要
軍司	フール新設工事	一ヶ所	七月五日	予定月日 七月二五日	完	清水組	降雨ノ
有田	醬油醸造工場新築工事	六七七	〃 一〇	八 三一	七分	〃	
伊久間	機械仕上工場新築	二六九	〃 一六	〃 二五	八分	田村組	
武田	自動車庫新築其他	一三五	〃 一五	〃 二五	八分	前園組	
佐永政	厩舎新築其他	二七一	八 一	〃 二九	八分	大倉組	

工事旬報（建築隊分）昭和十四年八月自二十日

部隊名	工事名、概	坪数	起工月日	竣工月日	出来高	摘要
各部隊	工場用材料運搬	一五	八月一〇	八月二〇	完	第三建築隊
須藤	病舎床場其他	〃	八 一	〃 一〇	完	第二建築隊

有田	西脇	横久	森中	有田正	渡辺	西脇	佐々木
自動車庫新築	厠新設	宿舍床揚其他修繕	衛兵所新築其他工事	浴室厠新築	浴室新築	厠舎修繕	兵舎床取設其他
五〇	五七	一六	七二	八〇	七五	一〇	一六
八	八	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一五	四	四	二	一八	一六	一八	一四
八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
二五	一五	一七	三一	二五	二五	二五	二五
六分	完	完	七分	七分	七分	五分	七分
第二建築隊	〃	〃	第三建築隊	第三建築隊	〃	〃	第三建築隊

別紙第三

電報

八月十六日

軍參謀長

兵站總監部參謀長

七月六日南支経建二三号請求係ル測量機械
差向所要員數、三分一五急送付アリ度
發送予定時期迄

0574

經理

旬報

第三二號

昭和十四年

自八月十一日
至八月二十日

第三野戰衣糧廠

配 布 區 分				
第二十一軍經理部	五〇	台灣陸軍倉庫	一	
第十八師團經理部	一	後藤支隊經理部	一	
第百四師團經理部	一	本廠各部	七	
馬淵部隊經理部	一	豫備	五	
陸軍省經理局	五			
陸軍糧秣本廠	一			
陸軍被服本廠	一			
陸軍經理學校	一	計七五		

目次

第一、衣糧廠、狀況

- 一、前部隊長告別式及出發
- 二、新部隊長着任及着任式
- 三、新部隊長巡視
- 四、廠員、異動

第二、揚陸補給

第三、工場

第四、現資調達、狀況

4490

第五 被服移動修理班、狀況

一、干草
二、藁
三、其他

第一衣糧廠、狀況

一、前部隊長告別式及出發

十一日十七時三十分ヨリ本部前ニテ前部隊長
有田中佐、告別式ヲ行ヘリ

尚同中佐ハ十五日出發赴任、途ニ就ケリ

二、新部隊長着任及着任式

新部隊長佐藤中佐ハ十三日着任シ、十四日十七

時三十分本部前ニテ着任式ヲ施行ス

三、新部隊長巡視

新部隊長ニハ十七日新填地出張所製材所第十五作業場龍潭分廠第十二作業場屠殺場ヲ十八日本廠ヲ十九日黃埔出張所ヲ夫々巡視セラレタリ

四 廠員ノ異動

合成酒釀造設備視察ノ爲メ十四日ヨリ三日間須本少尉ニ台灣專賣局へ出張ヲ命ス
海南島支廠員ノ一部幸内伍長以下九名二十日本廠ニ歸還ス
米滿雇員十四日附解雇ス

第二、揚陸補給

揚陸品、主ナル物ハ昭和丸、清涼飲料其他一
般糧秣被服物品、日洋丸、大麥、小麥粉、製氷槽及
清涼飲料、金城山丸、精米物品、おはりを丸、糧
秣、しあるとる丸、精米、煙草、富山丸、清涼飲料及
恤兵品等トス

揚陸ハ順調ニ實施シツツアルモ本旬ニ於テ精
米及清涼飲料等同時ニ多數揚陸セシ爲メ、黄埔
波止場ハ其ノ堆積品停滯セシニ付、浜本久納両

兵團野戰倉庫及龍潭分廠ニ特別ニ列車ヲ増發
シ其ノ一掃ニ努メツツアリ

補給ハ常續補給ノ外ニ海南島派遣部隊交代兵
團及ビ寶安上陸部隊ニ對スル補給ニツキ遺憾
ナカラシメツツアリ

二噸製氷機交付ニ就テハ杉本部隊軍鐵道部及
第一輸送隊並ニ航空廠ノ協力ヲ得テ之ヲ輸送
中ニアリ

旬末ニ於ケル糧秣現在高左ノ如シ

第三工場

其後各工場共更ニ人員ヲ充足シ以テ製産ノ擴

一、主 食

精米 一〇三個師團分

精麥 一個師團分

乾パン 二三個師團分

二、副 食物

四七個師團分

三、調 味 品

五八二個師團分

四、馬 糧

大麥、燕麥 五四個師團分

干 草 四六一個師團分

充ニ努メツツアリ

製氷場ニ於ケル濾水機ノ取付モ着々進捗シ、五
 〇噸松風濾水機ハ既ニ取付ヲ終ヘ、更ニ石井式
 動力濾水機ノ取付ニ就キ目下ポンプ及電動機
 蒐集中ニシテ近ク軍々醫部ノ協力ヲ受ケ完成
 セントス

貯氷場ハ引續キ内部鐵管工事中ニアリ

第四 現、資、調、達、ノ、狀、況

一、干草

前旬ニ引續キ蒐集中ニシテ相當遠隔ノ地マデ
 ヨク徹底シタル結果最近日増ニ納入數量増加
 シ一日二十万斤ヲ突破スルコトヲ得ルモ品質
 ノ改善ニツキテハ未ダ所望ノ域ニ達セス
 八月ニ入り炎熟時ノ生草ノ成長等種々懸念サ
 レアリシ處適當ノ雨量ニ恵マレテ發育良好
 ニシテ前月以上ノ成績ヲ收メツツアリ

二、藁

高入ニ於テ日々數万斤宛蒐集シアルヲ以テ充
 分乾燥セシメタル後九月ヨリ受領ク豫定ニシ
 テ廣東市附近宿營部隊ノ所要量ハ優ニ充タシ
 得ル見込ナリ

三、其他

前旬ニ引續キ建築用古煉瓦等蒐集中ナルモ之
 等ノ資源ハ愈々欠乏シ蒐集困難トナル模様ナ
 リ

第五、被服移動修理班、狀況

一、海南島ニ派遣シタル修理車三輛、車体及裝備
ノ修理ヲ實施ス

一、装工車一台ヲ以テ在庫品、補修ヲナス

一、防毒班ハ工場ニ在リテ勤務ス

一、縫工、装工、一部ヲ以テ試験防暑被服着装實
驗ヲ始ム

第六、食獸ノ肥育及牧草ノ栽培

五

一、食獸ノ肥育ハ依然順調ニシテ離乳仔豚ニ對シテハ本旬當初ヨリカルシウム（一頭ニ付一日一〇グラム）飼料ニ混與シ骨質ノ增強ヲ行ヒツツアリ

ニ、牧草ハ本旬ニ於ケル降雨量適當ナリシカタメ其ノ發育良好ニシテギニアグラス「テオシン」ト「ジョンソングラス」及高粱ハ目下第三回ノ青刈採集ニ著手シ（何レモ第一回青刈後ヨリ約一

8890

ヶ月経過)逐次軍直部隊ニ配給中ナリ。

6890

(十二)
衛生關係事項別冊ノ如シ

0590

昭和十四年
八月第二旬
衛生旬報

南支派遣軍軍醫部

人事

十三日新任軍醫部部員小西大尉着任ス

十四日

一、軍醫部長ハ佐藤藥部員ヲ帶同南支防疫給水

部轉科衛生兵教育査閲ニ立會ス其ノ所見別

紙第一ノ如シ

二、戸倉部員ハ軍永久兵營新築豫定地實視ハ爲

廣東市東北方地區ノ偵察ヲ實施ス

三、旬間處置セル主要事項

十二日 紅門獨立歩兵第六十八大隊ニ赤痢患

者兵に發生セルヲ以テ同隊菌檢索實施ニ關シ
 別紙第二ノ如ク南支那防疫給水部長ニ指示ス
 二十四日總衛甲第五三號ニ基ク支那事變歸還人
 員マヲリ、原蟲保有者同疑似要治療者ニ關ス
 ル件當軍七月末日迄ニ係ル事實ヲ別紙第三ノ
 如ク野戰衛生長官ニ報告ス
 十六日花柳病豫防ハ徹底ヲ期スヘク南支參通
 丁第一、三號(別紙第四)ニ依リ軍慰安所以外ノ
 接客業ヲ取締ニ關シ憲兵隊駐總領事館ニ通牒
 スルト共ニ別紙第五ノ如ク市内邦人接客業者